

## プレスリリース

西根中・西根一中・松尾中の3中学校統合

# 統合中学校の建設場所を「現西根中学校」に決定

検討委員会を立ち上げ、統合に向けた準備を進めます

### 【発表の要旨】

西根中・西根一中・松尾中の統合について、統合新設する中学校の建設候補地の検討を進めてきたところですが、最優先候補地を現西根中学校の校地とすることについて、3月23日に開催の市総合教育会議において了承され、最優先候補地が決定しましたのでお知らせします。

## 1 経緯

建設候補地の選定については、令和6年度において、住民説明会等の意見を踏まえ、8カ所の建設候補地を選定。その後、統合検討委員会等において「市民センター西側」「市総合運動公園付近」「現西根中学校(学校敷地に新築)」「現松尾中学校(既存校舎を増改築)」の4カ所に絞り込みを行いました。

令和7年度は、4候補地について、評価項目の可視化や、より詳細な調査をコンサルに委託し、最優先候補地を選定することとしていたものです。

## 2 候補地の評価

コンサルの評価では、4候補地のうち、西根中学校が、現在のグラウンドに建設することで最適な教育環境を確保しつつ早期開校が可能であり、建設コストやランニングコストが抑制できることなど、総合的な評価が最も高い結果となりました。

また、「八幡平市交流複合施設(8テラス)」は、放課後の居場所・送迎スペースとして優れた施設であると共に、学習環境にも優れており、生徒及び保護者の効果的な活用が期待できるとの評価結果となりました(※評価結果については、次ページ参照)。

## 3 最優先候補地の決定と今後の予定

このことから、現西根中学校を、統合中学校建設の最優先候補地とする案を、統合検討委員会等で協議し、3月17日に開催の市議会議員全員協議会で説明を行っていたもので、本件について3月23日の市総合教育会議において了承され、最優先候補地は「現西根中学校」に決定しました。

今後については、令和8年度において、新たな学校統合検討委員会を設置し、統合に向けた具体的な検討を深めるとともに、必要に応じて住民説明会を開催し、統合校のあり方について意見を伺いながら、進めていきます。

併せて、令和13年3月の校舎完成を目指し、統合校の校舎建設に伴う基本計画、基本設計、建築工事といった一連の業務を進めていきます。

### 【担当】

教育委員会事務局 教育総務課

課長補佐 羽澤りち子

電話 0195-74-2111 (内線 1361)

## コンサルの評価結果の概要

	メリット	デメリット
市民センター 西側	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規取得土地であるため、制約なしに配置等を検討することができる。</li> <li>・生徒の多い大更地区に位置していることから、スクールバス利用生徒が少なく、コストを抑えることができる。</li> <li>・八幡平幹部交番、八幡平消防署、市立病院に近距離にあり学校生活における安全・安心に優位性がある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地取得、開発許可等の手続が必要であり、開校予定年度が遅れること。また、土地の状況（相続・権利関係）によっては、更に遅れる可能性がある。</li> <li>・優良農地であることから、土地取得が困難となる可能性がある。</li> <li>・土地取得、造成整備、地盤改良などが必要であり、工事費がかさむ。</li> </ul>
総合運動公園 付近	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新規取得土地であるため、制約なしに配置等を検討することができる。</li> <li>・総合運動公園に近接しており、有効で効率的な利用が可能である。</li> <li>・自然災害に対して安全性が高い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地取得、開発許可等の手続が必要であり、開校予定年度が遅れること。また、土地の状況（相続・権利関係）によっては、更に遅れる可能性がある。</li> <li>・土地取得、造成整備、地盤改良などが必要であり、工事費がかさむ。</li> <li>・上下水道整備区域外であり、浄化槽等の設備費用がかさむ。更に、国道 282 号線に右折レーンが必要になる可能性がある。</li> </ul>
現西根中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地取得の必要がないため、整備期間が短縮できることに加え、既存体育館等を利用することで、工事費を安価に抑えることが可能である。</li> <li>・生徒の多い大更地区に位置していることから、スクールバス利用生徒が少なく、コストを抑えることができる。</li> <li>・市立図書館、多機能スペースなどの機能を有する八幡平市交流複合施設（8 テラス）に近接しており、有効で効率的な利用が可能である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校敷地内の工事となるため、工事期間中の利用制約や安全確保に注意が必要となる。</li> <li>・限られた敷地であることから、当面は十分な駐車場確保ができない。</li> </ul>
現松尾中学校	<ul style="list-style-type: none"> <li>・土地取得の必要がないため、整備期間が短縮できる。</li> <li>・アリーナまつお、B &amp; G、松尾コミセンなどと近接しており、有効で効率的な利用が可能である。</li> <li>・既存校舎を利用することで、工事費を安価に抑えることが可能である。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校敷地内の工事となるため、工事期間中の利用制約や安全確保に注意が必要となる。</li> <li>・生徒の多い大更地区から遠距離であることから、スクールバス利用生徒が多く、コストがかさむ。</li> <li>・岩手山火山泥流区域であるため、生徒の安全確保が必携となる。</li> </ul>

## 建設候補地の位置図

